

整形外科及び下記研究組織に、過去に入院されていた患者さんへ  
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 特発性大腿骨頭壊死症の病態解明

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属]

リハビリテーション部 畠村将志 病院助教

[研究の目的]

特発性大腿骨頭壊死症の患者さんの、手術時に不要となる大腿骨頭における顕微鏡的なマイクロダメージと骨形態計測を行い、正常な組織と比較することでその病態を解明すること

[研究の方法]

2009年4月から2025年3月31日までに整形外科及び下記研究組織で特発性大腿骨頭壊死症に対し大腿骨人工骨頭置換術、人工股関節全置換術の対象となった患者さん

利用する検体・診療情報

検体：大腿骨頭

診療情報：診断名、年齢、性別、検査結果、画像検査

[外部からの検体・診療情報の提供]

利用する検体・診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態とし郵送及び電子システムを使用して、下記の研究組織より提供されます。

[研究組織]

香川大学 リハビリテーション部 畠村 将志

[研究協力施設]

キナシ大林病院 真鍋 健史

坂出市立病院 松下誠司

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1  
香川大学医学部附属病院リハビリテーション部  
電話 087-871-2195 FAX 087-871-2195

担当医師 畠村将志